

平成30年12月12日  
茨城海上保安部

## 「平成30年度大洗港入出港安全対策協議会海上防災訓練実施」

茨城海上保安部は、平成30年12月10日（月）、茨城県大洗港において、大洗港入出港安全対策協議会会員等（参加機関9機関）が実施するオイルフェンス展張訓練に対し、技術指導を実施しました。

今回の訓練は、カーフェリー「さんふらわあさっぽろ」が大洗港入港着岸前に機関が故障し、制御不能となり岸壁に衝突、衝突の衝撃で船体に破口が生じ燃料油の重油が流出したという想定の下、会員間の情報共有と指揮系統の検証を確認するとともに、実践的なオイルフェンスの展張技術を習得させるべく、巡視艇なかかぜよいそかぜ、ゆうなぎが協力して長さ400mのオイルフェンスを展張する等、船舶を使用した海上への展張訓練のほか、流出した油を回収するために誘導放水の訓練を盛り込む等、港内における油流出事案への初動対応能力の向上を図ることを目的として実施しました。



なかかぜによるオイルフェンス展張作業



作業船及びなかかぜによるオイルフェンス展張作業



なかかぜによる誘導放水作業